

衆議院外務委員会ニュース

平成 30.3.9 第 196 回国会第 2 号

3 月 9 日（金）、第 2 回の委員会が開かれました。

1 国際情勢に関する件

- ・河野外務大臣、中根外務副大臣、佐藤外務副大臣、福田防衛大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

小田原潔君（自民）

- ・北朝鮮に対する制裁が行われているものの、拉致被害者の救出に関して変化がなく、北朝鮮は核開発に固執しているが、制裁の効果やその成果について伺いたい。
- ・PKOのため海外派遣中の自衛隊員が武器を使用した場合、殺人罪に問われる可能性があるか。また、武装勢力から拘束された場合に国際法上捕虜として扱われるか。
- ・東シナ海に中国が設置している構造物の現状、及び当該構造物に潜水艦を感知するセンサーなどが取り付けられているかに関する調査の状況について伺いたい。

元島民が楽にアクセスできるよう工夫できないか。

遠山清彦君（公明）

- ・南北首脳会談開催合意やトランプ米大統領が米朝首脳会談に応じる意向を表明したとの報道があるが、今後の対北朝鮮政策について河野外務大臣の所見を伺いたい。
- ・自律型致死兵器（LAWWS）のようにAIを活用した兵器の開発に関する外務省の基本姿勢を伺いたい。
- ・日露関係改善に向けてどのような方針で臨むのか河野外務大臣に伺いたい。

辻清人君（自民）

- ・河野外務大臣は、中東への関わり方について「河野四箇条」を示して「政治的取組の強化」に言及しているが、中東問題に対する思いを伺いたい。
- ・北朝鮮の融和的な姿勢は、制裁の効果で余裕がなくなっていることによるものと思われるが、北朝鮮の交渉態度、我が国との関係、南北関係の状況等について伺いたい。
- ・私はビザなし交流に参加して北方領土の国後島へ行ったが、船舶による移動で高齢者に負担が大きいと感じた。

丸山穂高君（維新）

- ・台湾の地震を受けた総理のお見舞いメッセージは平成 28 年と本年の 2 回、首相官邸HPに掲載されているが、なぜ本年のみ宛名を削除したのか。
- ・外部からの圧力を受けて「蔡英文総統閣下」との宛先を削除したのではないかと批判について、河野外務大臣はどのように考えるか。
- ・中国による海底地形の命名活動について、外務省の見解を伺いたい。

2 在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第 19 号）

- ・河野外務大臣から提案理由の説明を聴取しました。